



サンタクロースに扮した指揮者（右端）のもと第9を演奏する参加者ら＝20日、東京都新宿区

## 第9響かせ 戦争法反対

東京・新宿

20日、新宿駅東口（東京都新宿区）に、ベートーベンの交響曲第9番が響きました。中年世代を中心にした「戦争法制に反対するミドルズ」が、「音楽があれば武器は要らない」と企画したフラッシュモブです。フラッシュモブとは、インターネットを通じて集まった人が、事前に決めておいた行動をして即解散するパフォーマンス。

突然の演奏に、観光客らが足を止め人垣ができました。アンコールに応え、反戦歌でもある、ジョン・レノンの「ハッピー・クリスマス」を合唱しました。ミドルズ代表の岩脇宜広さん（57）は、「大成功でしたね。来年は良い年にしたいです。戦争のない、愛と平和に満ちた世界を皆さんでつくってゆこうではありませんか」とあいさつ。

東京都墨田区の自営業の女性（44）は、次女（11）と三女（9）を連れ参加。「子どもたちと『戦争反対』の思いを歌で表現できて楽しかった」と語りました。